

# 白 嵐 会 会 則

## 第 1 章 総 則

- 第 1 条 (名称)  
当会 は、白嵐会 (中央大学 1987 年卒業同期会) と称する。
- 第 2 条 (目的)  
当会 に於ては、個人個人が当会を通じて自己を高め、将来に向かって相互に啓発することを中心として、母校中央大学の発展に寄与することをその究極目標とする。
- 第 3 条 (事業)  
当会 は、前条の目的を達成するために、下記の事業を行なう。  
1) 会員名簿及び会報の発行。  
2) 総会及びそれに準ずる懇親会等の開催。  
3) 前各号に附随する事業。

## 第 2 章 組 織 及 会 務 の 執 行

- 第 4 条 (資格)  
当会 は基本的に 1987 年 (昭和 62 年) に中央大学を卒業した者によって構成される。但し、これに準ずる者の入会に対しても何らの制限を設けない。
- 第 5 条 (入会手続)  
当会 に入会希望の者は、入会申込書に年会費を添えて幹部に提出しなければならぬ。
- 第 6 条 (退会手続)  
当会 から退会しようとするものは、書面を以ってその旨を幹部に届出なければならぬ。
- 第 7 条 (懲戒)  
会 員 に於て、会則に反し、或は著しく会員としての適格を疑われる行為が認められる場合には、幹部会の議決により、警告若しくは除名することがある。
- 第 8 条 (総会)  
総会 は、定期総会と臨時総会を開催する。  
1) 定期総会 は 1993 年迄、毎年 9 月第 1 土曜日に開催する。又、臨時総会 は必要に応じて召集する。  
2) 臨時総会 は、幹部会の議決又は、会員総数の 5 分の 1 以上の要求により会長が召集する。  
3) 総会 に於ける議決は、出席会員の過半数を以って決する。可否同数の際は議長が決する。  
4) 議決権は代理人を以て行なうことが出来る。この場合は委任状を提出しなければならぬ。
- 第 9 条 (議会の審議事項)  
総会 は以下の諸事項を決定する。  
1) 当会 会則の制定並びに改正。  
2) 予算・決算の承認。  
3) その他の重要事項。
- 第 10 条 (幹部会)  
当会 は、円滑な運営のための事務局として幹部会を設置する。
- 第 11 条 (役員)  
幹部会 は次の役員より構成される。  
1) 会長 1 名  
2) 副会長 2 名以上  
3) 会計担当 2 名  
4) 幹部 10 名以上

第12条 (役員の選任)  
幹部は総会に於て選任され、また幹部は前条の会長、副会長並びに会計担当を互選する。

第13条 (職務権限)  
各幹部の職務は以下のものとする。  
1) 会長は当会を補佐し、会務を統轄する。  
2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは職務を代行する。  
3) 会計担当は当会の全般に亘る会計を担当する。  
4) 幹部は幹部会を構成し、当会の業務を審議して決定する。

第14条 (会務の執行)  
会長は幹部会の審議により会務を執行する。又会長、副会長及び他の幹部は常任幹部会を組織して、当会の常務を執行し、その他必要な企画、立案を相互協力のもと行なう。

第15条 (役員任期)  
第11条の役員任期は2年とする。但し、再選を妨げるものではない。

第16条 (支部)  
当会は原則として東京をその活動の拠点とするが、必要に応じて他の場所での開催を可能とする。又各地に支部を設けることを可能とする。但し、支部に於ては会則が準用されるものとする。

第17条 (会員の義務)  
会員は以下の連絡義務を怠ってはならない。  
1) 住所・氏名等の変更。  
2) 定期総会への出欠。  
3) その他の重要事項。

### 第3章 会 計

第18条 (予算)  
当会経費は会費、寄附金及びその他の収入により支弁する。

第19条 (年会費)  
当会は会員より、年会費として別に定める会計要綱による額を徴収する。

第20条 (会計年度)  
当会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日を以て終了する。

第21条 (決算報告)  
決算報告は年一回、定期総会の際に幹部会の監査を経た後、会計担当幹部よりなされる。

### 第4章 改 正

第22条 (改正)  
本会則の改正は総会に於て、出席会員の過半数の同意をもってなされる。

・ 87 (昭和62年) 1. 31 施行

・ 89 (平成元年) 2. 18 一部改正